

商品・サービスと事業展開について

72 コンサルティング・アフターサービス

75 先進ITの活用

76 個人向け商品サービス

78 ご契約者向けサービス・パッケージ「^{マップ}map」

80 疾病予防サポートサービスへの取組み

81 介護関連サービスへの取組み

82 銀行等金融機関窓口販売

83 法人向け総合コンサルティングについて

88 損害保険事業

89 国際保険業務

コンサルティング・アフターサービス

多様化するお客さまのニーズにお応えするため、お客さまサービスのさらなる向上に努めています。

コンサルティングとアフターサービスの推進

当社は、多様化・高度化するお客さまのニーズに的確にお応えするために、生命保険および損害保険に関する専門知識に加えて、金融や税務に関する幅広い知識も身に付けた営業職員によるコンサルティングサービスとアフターサービスを推進しています。

営業職員の教育においては、コンサルティング力やアフターフォローの視点からお客さまに信頼される営業職員の育成を念頭に、生命保険業界統一のカリキュラムとリンク

させた体系的研修カリキュラムを定め、充実した教育訓練を実施しています。さらに、営業所内教育においては、マナー、お客さまサービス、コンプライアンス等を営業職員のもつべき基本知識と位置付け、全社統一教育(MOT教育タイム)を実施しています。

加えて、コンサルティングに関わる幅広い知識修得を目的として、「FP資格」取得を重点事項とし、ファイナンシャル・プランニング知識修得者の育成に力を入れています。

営業職員初期教育体系

	入社月	登録月	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
資格	見習候補	職員見習	前期CL I 期			前期CL II 期~IV期(随時昇格)										後期CL I・II 期(随時昇格)										
育成段階	初期教育訓練期					自律活動促進期										中核職員挑戦期										
支社集合研修	試験前研修	実践研修	試験対策研修 I期研修①	試験対策研修 I期研修②	試験対策研修 I期研修③	試験対策研修 1年自研修A	試験対策研修 1年自研修B	試験対策研修 1年自研修C	試験対策研修 1年自研修D	試験対策研修 2年自研修①	試験対策研修 2年自研修②	試験対策研修 2年自研修③	職域スクール 生協併売研修													
資格試験	一般課程試験		損保業人試験	専門・変額試験(4月・8月・12月)			横保基本コース(5月・8月・11月・1月)			応用課程試験(5月・9月・1月)			FP技能検定 2級FP技能士・3級FP技能士(5月・9月・1月)					生命保険大学 年3回(6月・10月・2月)								
検定・試験			検定① コンプレックス	検定② コンプレックス										1月1回マイスター「確認くん」を活用した理解度・習熟度をチェック												
営業所内教育	同上の研修を実施する営業所あり		前期 I 期カリキュラム ※全24単位/12時間			営業所内勉強会(MOT教育タイム)・同行指導																				

「くらしと家計に効くサプリ」等による情報提供



当社では情報提供ツール「くらしと家計に効くサプリ」等を活用して、訪問先で社会保険や税務等に関する的確な情報提供を行ない、ライフサイクル・ライフスタイルに合わせた生命保険・損害保険・年金保険等に関するコンサルティングサービスを行なっています。

また、就職や結婚、出産等のライフイベント時に、本ツール等を活用して、保険の見直しの必要性の有無をご確認いただくことで、お客さまへのアフターサービスの提供も可能にしています。

コミュニケーションセンターによるお電話の受付・発信

お電話によるご相談窓口であるコミュニケーションセンターでは、ご契約内容に関するご照会をはじめ、満期保険金や入院給付金のご請求手続きのほか、明治安田生命カードの紛失や盗難によるカード停止の受付など、さまざまなお申し出・ご相談を24時間体制で受け付けています。

お電話によるご相談窓口
コミュニケーションセンター
0120-662-332

専任のコミュニケーターによる対応時間

月曜～金曜（除く祝日）9:00～18:00 / 土曜（除く祝日）9:00～17:00
（上記時間帯以外は「お申し出の受付」のみとさせていただきます）

* 当社へのお問い合わせ・ご照会のお電話は、通話内容の確認のため、録音させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。
〈当社におけるお客さまに関する情報の取り扱いについては、P50をご覧ください〉

明治安田生命カードによるサービス



お客さまのご希望により「明治安田生命カード」
を無料で発行しています。

- * 「明治生命L.A.カード」「明治生命カード」「安田生命カード」をお持ちのお客さまは引き続きご利用いただけます。
- * ご契約者が法人の場合は発行していません。

ご利用いただけるお手続き

平成18年度のご利用（お手続き）件数：1,025,215件

- 「ハッピー L.A.ボーナス」のお引き出し、残高照会
- 「ペイバック」による給付金のお引き出し、残高照会

- ご契約者貸付のご利用、ご返済、ご利用可能額照会
- 積立配当金のお引き出し、残高照会
- すえ置保険金・お祝金のお引き出し、残高照会等

ご利用場所

- 明治安田生命ATM（丸の内お客さまご相談センター〔本社〕、新宿お客さまご相談センター、大阪お客さまご相談センター、名古屋お客さまご相談センター）
- 郵便局ATM
- 提携銀行ATM（三菱東京UFJ銀行、大垣共立銀行、四国銀行、荘内銀行、スルガ銀行、千葉興業銀行、東京都民銀行、北越銀行、北陸銀行、北海道銀行、セブン銀行）
* 提携銀行のATM（セブン銀行は除く）では、ご契約者貸付およびご契約者貸付のご利用可能額照会のみご利用できます。

- 提携信販CD・ATM（ジャックス、ライフ、三菱UFJニコス、オリエントコーポレーション、セントラルファイナンス、UCS）
* 「安田生命カード」では提携信販CD・ATMをご利用できません。
- MYクイックライン（プッシュホンからのお手続き）
- MYLINC（マイリンク）カスタマーダイレクト（インターネット・携帯電話からのお手続き）
* 一部お取り扱いできない機種があります。

即時振込サービス（即振くん）

平日9:00～14:30にMYクイックライン・MYLINC（マイリンク）カスタマーダイレクトでお手続きをされた場合は、即時にご登録の金融機関へ着金します。

- * 平日8:59までのお手続きは9:00以降に着金します。
- * 平日14:31以降および土・日・祝日のお手続きは、翌営業日の朝に着金します。
- * 金融機関によっては着金に時間がかかる場合があります。

インターネットによるサービス

「明治安田生命カード」^{*1}をお持ちのお客さまは、「MYLINC（マイリンク）カスタマーダイレクト」サービスを、当社ホームページや携帯電話^{*2}からご利用できます。



明治安田生命ホームページ

<http://www.meijiyasuda.co.jp/>

MYLINC（マイリンク）カスタマーダイレクトのサービス内容

1. MYLINC-ATM

画面上でカードの暗証番号変更、ご契約者貸付等の各種お引き出し・残高照会等がご利用できます。

2. ご契約内容照会

カード利用対象契約の内容をご確認できます。

3. ご住所変更手続き

画面上でご住所変更手続きができます。

4. お手続き書類のご請求

各種お手続き書類等をご登録の住所にご郵送します。（カードをお持ちでないお客さまもご利用できます）。

5. ご照会・ご意見窓口

各種ご照会やご意見の受付をしています。

* 携帯電話では、「4. お手続き書類のご請求」「5. ご照会・ご意見窓口」はご利用できません。

*1 「明治生命L.A.カード」「明治生命カード」「安田生命カード」をお持ちのお客さまは引き続きご利用いただけます。

*2 一部お取り扱いできない機種があります。

「明治安田生命からのお知らせ」の発信

年1回、ご加入いただいているご契約内容や当社の現状等をご確認いただける「明治安田生命からのお知らせ」をご契約者のみなさまにお送りしています。

平成18年の発信分より、冊子サイズや文字サイズを拡大して読みやすくするとともに、ご契約内容のご案内に関しては主契約・特約ごとの保険期間・保険料払込期間・保障満了日等を記載するなど、内容を充実させました。



先進ITの活用

お客さまサービスを支えるIT（情報技術）の活用に、積極的に取り組んでいます。

お客さまにご満足いただけるサービス提供のためのITインフラ

当社では、お客さまにご満足いただける高品質な事務・サービスの安定的提供に向け、最先端のITインフラを積極的に導入しています。

■最新の事務センターシステムの開発

最先端のワークフローシステムを導入し、お客さまからの新契約や請求手続きに対する、事務サービスセンターでの効率的な事務処理や迅速で質の高いサービスの実施を支えています。

■お客さまの声システムの運用

お客さまから寄せられたご要望、ご意見・ご不満を情報入力し、全国ネットで迅速にお応えするサービスを運用するとともに、デ

ータベース化して分析し、商品・サービス開発に「お客さまの声」を反映しています。

■多様なオンラインサービスの提供

郵便局や銀行との提携による全国約5万4千台のATM・CDはもとより、インターネット（パソコン・携帯電話*1）、MYクイックライン（プッシュホンでのお手続き）、コミュニケーションセンター等、お客さまからのご要望をダイレクトに受けられるよう、最新のオンラインシステムが稼働しています。

※1 携帯電話のインターネットは「iモード」「Ezweb」「Yahoo!ケータイ」がご利用可能です。「iモード」は株式会社NTTドコモの登録商標です。「Ezweb」は、KDDI株式会社の登録商標です。「Yahoo!ケータイ」は、ソフトバンクモバイル株式会社の登録商標です。

全国ネットワークの活用による高品質なサービスの展開

均質で先進的なサービスをお客さまに提供するため、ブロードバンドの全国ネットワーク「マイリンク2004*2」を運用しています。

■お客さまのニーズにお応えする営業サービスの展開

当社では約3万人の営業職員が、モバイル機能をもつ「携帯パソコン・マイスター」を活用しています。外出先でも社内同様のシステムメニューを利用できるため、営業職員の活動を力強くサポートし、お客さまへの最適な保険・商品設計の提案と、お客

さまからの照会への迅速な対応を可能にしています。

■全国営業拠点の事務サービス機能の向上

お客さまとの接点となる全国営業拠点の事務サービスシステムをネットワーク型システムで構築し、ホストコンピュータのワークフローシステムと連携することで、拠点のサービス機能を充実させています。

※2 「マイリンク2004」は当社の全国営業拠点を結ぶサービスネットワークシステムの総称です（Meiji Yasuda Life Insurance Company の頭文字MYLINCの意）。

IT投資効率と情報セキュリティの強化

情報処理の統合化とアウトソーシング化を通じて、ITコストの削減とセキュリティレベルの向上に取り組んでいます。

■IT資源の統合・最適化

拠点機器の軽量化、コンピュータセンターの安全地域への統合・集約化等によりITコストの大幅削減を進めつつ、災・障害やデータ漏洩のリスクに備えたセキュリティ対策を強化しています。

■アウトソーシングやシステム提携の取組み

アウトソーシングやシステム提携を実施し、技術力に優れた組織によるコスト削減とセキュリティ強化を図っています。

対象業務	アウトソーシング
電算センター運用・管理業務	日本IBM株式会社
端末・ネットワーク運用・管理業務	富士通株式会社
企業年金契約・被保険者管理事務システム	ジャパン・ペンション・サービス株式会社
ネットワーク回線業務	リバンスネット株式会社

個人向け商品サービス

お客さまに、安心をお届けする保険商品をご提供しています。

明治安田生命は、「お客さまにとってわかりやすく、お客さまが安心してご加入いただける」ことをめざして商品開発に取り組んでおり、社会保障制度の改革や医療技術の進歩などを背景に「お客さまが安心して生きていくための多様な保障」の充実を図っています。

ライフアカウント L.A.

ライフアカウント L.A.については、生活習慣病や介護などの生前給付保障の開発に取り組み、「安心して生きていくための多様な保障ニーズ」にお応えするラインアップを充実させています。

平成18年11月には、7つの生活習慣病、

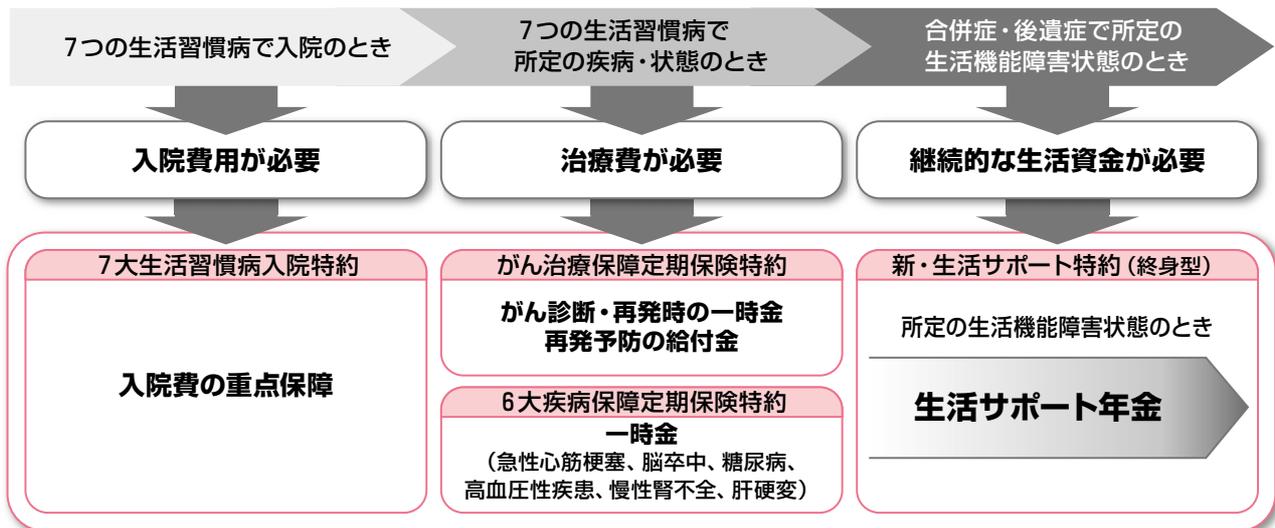
公的介護保険制度による要介護状態といったわかりやすい支払事由により、軽度から重度まで医療・介護保障をパッケージした「7ガード」を発売しました。あわせて、がんに備える「Gプロテクト」、女性の病気に備える「for Lady」を発売しました。

■ライフアカウント L.A.の新ラインアップ〈平成18年11月〉



「7ガード」の生活習慣病保障

- 7つの生活習慣病を幅広くカバーするとともに、重症化に至る前の保障と重症化した後の保障をあわせてご提供することにより、お客さまに安心の保障をお届けします。



医療保障のわかりやすさ向上

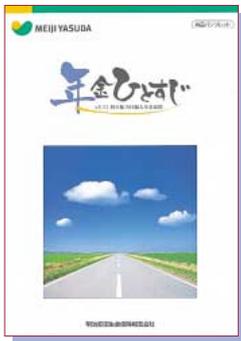
平成19年6月には、入院・手術などの医療保障について、「よりシンプルでわかりやすいお支払事由、より安心できる幅広い保障」への見直しを行ない、「新・手術特約」、「女性疾病入院特約」を発売しました。

新・手術特約は、「入院を伴う公的医療保険制度対象の所定の手術」は手術名を問わずにお支払いの対象となるため「安心」で「わかりやすい」ことが特長です。

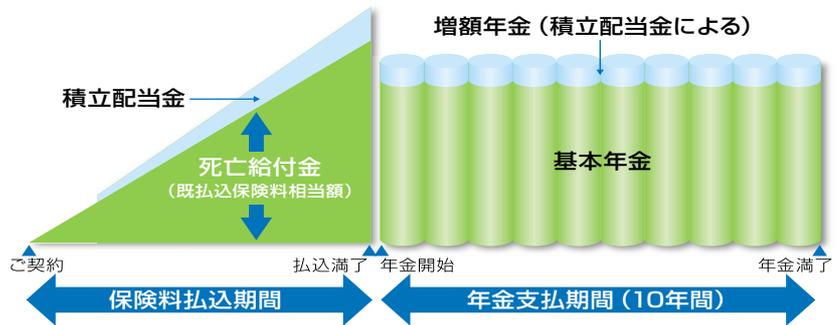
また、少子高齢化の進展、お客さまのライフスタイルの多様化等の環境変化をふまえ、従来の死亡保障に加えて、医療保障や貯蓄・老後保障などの幅広いニーズにお応えするための商品ラインアップの充実を図っています。

年金ひとすじ <平成18年9月>

ゆとりある老後を設計したいお客さまの自助努力を支援する個人年金保険「年金ひとすじ」を発売しました。



- 保険料払込期間中の死亡保障を抑えることで、魅力的な年金お受け取り額を実現。
- 年金開始後は10年間の確実なお受け取り。
- 個人年金保険料税制適格特約を付加することにより、毎年の所得税・住民税の負担が軽減。



女性医療保険 才色健美 <平成19年6月>

妊娠・出産等の女性の不安にお応えする商品として、「女性医療保険才色健美」を発売しました。



- 「子宮筋腫」など、女性特有の病気による入院には、倍額の入院給付金でサポート。
- 「入院を伴う手術*」は手術名を問わず幅広くカバー。
- 10年後の満了時まで入院・手術のお支払いがなかった場合は、健康支援給付金をお受け取り。

*公的医療保険制度対象の手術に限ります。

●病気・ケガで入院したとき 災害・疾病入院給付金	1日につき 10,000円
●所定の女性特定疾病で入院したとき 女性特定疾病入院給付金	1日につき(上記にかえて) 20,000円
●病気・ケガで手術を受けたとき 手術給付金	手術の種類により 40~5万円

満了時には更新

<基準入院給付金日額10,000円の場合>

約款のわかりやすさ向上

『才色健美』の約款について、お客さまにとっての「見やすさ、使いやすさ、わかりやすさ」のさらなる向上をめざして、社外有識者からのご意見も取り入れ、内容の正確性とわかりやすさの両面から検討を重ね、「約款」そのものの全面改訂に取り組みました。今後、お客さま・一般消費者へのアンケート、インタビュー等を実施し、さらに内容を充実して、全商品の「約款」を全面改訂する予定です。

このほかにもお客さまの世代別・目的別にさまざまな商品をご提供しています。P108をご覧ください。

※詳しくは、それぞれの保険種類の「商品パンフレット」または「保険設計書（契約概要）」をご覧ください。

募ⅡB-07-395(07.07)広報

ご契約者向けサービス・パッケージ「map」^{マップ}

「充実したサービス」でみなさまのココロとカラダの“健康”を支えます。

明治安田生命のポイントサービス「map」^{マップ}



mental and physical health support

「明治安田生命カード※1」をお持ちのご契約者専用のポイントサービスです。ご加入の保険の契約内容や継続期間に応じてポイントが加算され、お持ちのポイントにより「健康・医療・介護」、「健

康サポート」、「ライフサポートファイナンス」、「優待・割引サービス」の4つのジャンルからサービスをご利用になれます。



※1 「明治生命L.A.カード」・「明治生命カード」・「安田生命カード」をお持ちのお客さまもmapサービスをご利用いただけます。

mapサービスガイド

mapサービスの内容を紹介するガイドブックです。年1回、明治安田生命カードをお持ちのお客さまに毎年郵送しています。※2



サービスの区分	主なサービスの具体例
健康・医療・介護	map健康・医療トータルサポート倶楽部 24時間健康相談、専門医による電話相談、検診などのサービスをそろえ、健康と医療をトータルにサポートします。 map介護トータルサポート倶楽部 介護相談、ケアプラン作成などのサービスをそろえ、介護をトータルにサポートします。
健康サポート	健康サポートグッズプレゼント お持ちのポイントに応じ、2000・1000・300・100ポイントランクから健康をサポートするグッズをプレゼント。 「日経ヘルス」定期購読優待サービスもご利用いただけます。
ライフサポートファイナンス	ライフサポートファイナンス 提携銀行によるローン優遇サービスをご利用いただけます。
優待・割引サービス	トラベル紹介サービス 全国の宿泊施設の平日宿泊料金が特別割引価格でご利用いただけます。 NHK文化センター 全国都道府県55教室のネットワークで多彩な講座を特別割引価格でご利用いただけます。

※2 有効に継続中かつ保険料を払い込み中のご契約のみ発送の対象となります。

map「健康・医療・介護」サービス

map健康・医療トータルサポート倶楽部

ご自分やご家族の気になる悩みを相談できる24時間電話相談サービス、専門医や女性医師が直接お答えする電話相談サービス、医療機関の情報をお伝えするサービス、最新のがん検査、自宅で手軽にできる検診等のサービスをそろえ、健康と医療をトータルにサポートします。



	サービス内容
健康サービス	24時間健康相談サービス メディカルホットライン24 24時間妊娠育児相談サービス すこやかキッズライン24 健康や妊娠・出産・子育て等に関する相談を電話でいつでもお受けします。
	「がん専門医」予約電話相談サービス 「女性医師」予約電話相談サービス 「アレルギー専門医」予約電話相談サービス 各専門医が電話で相談をお受けします。
	排泄ケア相談サービス 専門員が排泄(排尿・排便)ケアに関する相談をお受けします。
	専門医情報案内サービス 女性医師情報案内サービス 糖尿病、肝臓、循環器、呼吸器の専門医がいる医療機関や女性医師による診療を受けられる医療機関をご案内します。
検査サービス	人間ドック 病気の早期発見に役立つ最新の検査をご利用いただけます。
	がん早期発見精密検査 (PET) がんの早期発見に役立つ最新の検査をご利用いただけます。
	在宅血液検査・メタボリックシンドローム(生活習慣病)セルフチェック/DEMECAL® 健康状態を在宅で検査できるキットをご利用いただけます。
健康増進サービス	歯科健診サービス 歯の健康を維持するお手伝いをします。
	ダイエットサポートサービス/マイクロダイエット ヘルシー生活を応援します。
	スポーツクラブ優待割引サービス ニュースタイルヨガなどのプログラムが豊富なスポーツクラブをご利用いただけます。

map介護トータルサポート倶楽部

介護相談・ケアプラン作成から介護事業者のご紹介・お取次まで、介護をトータルにサポートします。



サービスの内容	
介護サービス	介護相談 介護に関する相談をケアマネジャーがお受けします。
	ケアプラン作成 最適なケアプランを、「ケアマネくん®」**3を利用して作成します。
	有料老人ホーム紹介サービス 一人ひとりのライフスタイルに合わせた最適なホーム探しをお手伝いします。
	介護サービス事業者の取次・紹介 介護機器・用品、介護サービスなどのお取次やご紹介をします。
	ホームヘルパー養成講座2級課程 ホームヘルパー2級の資格を取得できる講座です。

※3「ケアマネくん®」は、ウェルネスケア・ネットワーク株式会社の登録商標です。

全国の介護コーナー（平成19年7月3日現在）

介護サービスセンター	東京都千代田区東神田1-6-6 明治安田生命東神田ビル1F	TEL 0120-504-294
札幌介護コーナー	北海道札幌市中央区北一条東1-2 明治安田生命札幌北一条東ビル8F	TEL 011-218-6787
仙台介護コーナー	宮城県仙台市若林区清水小路6-1 明治安田生命仙台五橋ビル3F	TEL 022-261-2537
さいたま介護コーナー	埼玉県さいたま市浦和区高砂2-1-1 明治安田生命浦和ビル4F	TEL 048-823-4691
千葉介護コーナー	千葉県千葉市中央区中央4-8-7 明治安田生命千葉中央ビル1F	TEL 043-222-3365
新宿介護コーナー	東京都新宿区西新宿1-8-3 小田急明治安田生命ビル1F	TEL 03-5322-4767
金沢介護コーナー	石川県金沢市高岡町1-33 明治安田生命金沢ビル6F	TEL 076-221-2878
名古屋介護コーナー	愛知県名古屋市中区新栄町1-1 明治安田生命名古屋ビル2F	TEL 052-950-3364
京都介護コーナー	京都府京都市中京区烏丸通御池上ル二条殿町552 明治安田生命京都ビル6F	TEL 075-254-8431
大阪介護コーナー	大阪府大阪市中央区伏見町4-1-1 明治安田生命大阪御堂筋ビル2F	TEL 06-6221-8146
広島介護コーナー	広島県広島市中区袋町4-25 明治安田生命広島ビル6F	TEL 082-249-0688
高松介護コーナー	香川県高松市藤塚町1-10-30 アーバンスクエア高松ビル3F	TEL 087-812-2068
福岡介護コーナー	福岡県福岡市博多区中洲5-6-20 明治安田生命福岡ビル1F	TEL 092-283-6591
熊本介護コーナー	熊本県熊本市城東町2-20 明治安田生命熊本ビル6F	TEL 096-212-4415

○mapサービスの詳細については、「mapサービスガイド」または当社ホームページをご覧ください。

○mapサービスのご利用は、明治安田生命カードをお持ちの方が対象です。ご利用になる際には、「mapサービス取扱規定」をご確認ください。

○各サービスは当社との提携企業からのご提供となります。

○サービスの諸条件・運用規則やサービス内容は変更することがあります。

mapサービスのお問い合わせ先

mapデスク ☎ 0120-328-312 受付時間 9:00~18:00 月~金(祝日を除く)
※お問い合わせには、カード番号・暗証番号をご準備ください。

疾病予防サポートサービスへの取り組み

セルフケア努力をサポートする新たな社会インフラの提供を通じて、社会へ貢献しています。

当社では、子会社であるヘルスケアトータルサポート株式会社を通じて「疾病予防プログラム」を健康保険組合・企業（共済組合・団体を含む）にご提供しています。

疾病予防サポートサービスとは

近年、わが国では、疾病構造の変化、少子高齢化を背景として糖尿病、高血圧症、高脂血症、肥満症等の生活習慣病の有病者・予備群が増加しています。

医療制度構造改革の一環として、厚生労働省より「標準的な健診・保健指導プログラム」が発表され、**メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した、特定健診・特定保健指導**が医療保険者に義務付けられることに伴い、その実施方法が示されました。

特定されたリスクに応じて階層化された保健指導を行なうことにより、該当者の減少と医療費の適正化をめざすものです。

生活習慣病は食生活や運動等、日常の生活習慣を改善することによってその発症を予防したり、進行を遅らせることが可能であることが数多くの実証研究で確認されています。

当社で開発した「疾病予防サポートサービス」は、生活習慣病の予備群・患者に対し、医学的知見に基づいて、一人ひとりの疾病リスクや病状に応じた生活習慣の改善目標を設定し、専門性の高い保健師や看護師・管理栄養士による定期的なサポートコール（電話）を通じて生活習慣改善のための介入（働きかけ）を行なうことにより、その深刻さに気づく機会と、行動変容を促す知見を提供する革新的なプログラムです。

疾病予防サポートサービス事業の意義・目的と提供スキーム

健保組合等においては、平成20年4月から、医療保険者の義務として「メタボリックシンドローム」に着目した特定健診・特定保健指導への取り組みが求められています。また、事業主としても労働安全衛生法・健康増進法対策のみならず**ヘルスリスクマネジメントの一環として所属員の健康増進への取り組みをいかに行なうかが重要課題**となります。

「ヘルスケアトータルサポート株式会社」では、標準的な健診・保健指導プログラムに準拠したトータルな「疾病予防サポートサービス」を健保組合・企業に提供します。

これにより、

- ①生活習慣病予防のための保健事業の本格実施による健康増進
- ②QOLの維持・向上ならびに労働生産性の向上

③健保財政の健全化

を実現することができます。

一方、当社グループとしては、

- ①生命保険関連の事業領域における新たな社会インフラの提供を通じた社会貢献
- ②当該事業と連携した新たな医療保障商品の開発・提供等、生命保険マーケティングにおける独自性の発揮

が可能となり、「疾病予防サポートサービス」という価値を持続的に提供することにより企業の社会的責任を果たしていきます。



QOL

Quality Of Life（生活の質）の略。病気の治療法等を評価する際に、生きがいや自己表現といった、精神的な豊かさや満足度の面から、日常生活を質的にとらえる考え方。

メタボリックシンドローム

内臓脂肪症候群。内臓脂肪型肥満を共通の要因とした高血糖、脂質異常、高血圧を呈する病態であり、それぞれが重複した場合は、虚血性心疾患、脳血管疾患等の発症リスクが大きくなる。

介護関連サービスへの取り組み

全国に広がる介護ネットワークを通じて、安心して豊かな社会づくりを応援します。

当社は、平成14年3月に株式会社NTTデータ、日本興亜損害保険株式会社、松下電器産業株式会社、三菱UFJニコス株式会社との共同出資によりウェルネスケア・ネットワーク株式会社を設立し、幅広いお客さまの多様なニーズにあったクオリティの高い介護・健康関連サービスをご提供しています。

個人のお客さま向け

ケアマネジメント・サービス

全国14カ所のサービス拠点で公的介護保険制度における都道府県指定事業者の認可を取得しており、介護保険制度の専門家であるケアマネジャーによる対面介護相談からケアプラン作成、介護サービス業者の紹介まで、トータルにお世話しています。

有料老人ホーム入居相談・紹介サービス

全国の優良な有料老人ホームとの提携を積極的に推進しており、お客さまからのさまざまなご相談内容に応じた豊富な情報提供や適切なアドバイスを行ないながら、安心して快適な施設選びをサポートしています。

法人のお客さま向け

介護・健康相談代行プラン

企業・団体の従業員のみなさまやそのご家族に対する福利厚生充実を図るため、あるいは企業の顧客向け特典として「介護・健康相談代行プラン」を提供しています。

メンタルヘルスプラン

より良い職場環境づくりをサポートするため、「総合健康調査票(ウェルネスチャート)」を活用して、従業員のみなさまの心とからだ、さらにライフスタイルまでトータルなヘルスチェックと健康づくりのサポートを行なう「メンタルヘルスプラン」を提供しています。

介護事業者向け

ケアマネジャー支援ソフト「ケアマネくん」

ケアプランソフトのパイオニアとして、全国3,000カ所にのぼる居宅介護支援事業所のケアマネジャーに「ケアマネくん」を提供しており、それぞれが介護ネットワーク研究会の会員となって介護サービスの全国ネットワークを構築しています。

教育・研修メニュー

介護事業者の多様な教育ニーズにお応えするため、「ウェルネスケア・ビジネスアカデミー」を開設し、専門知識や技能向上のための幅広い教育・研修メニューを提供しています。

銀行等金融機関窓口販売

全国の銀行等金融機関の窓口で当社の個人年金保険・終身保険にご加入いただけます。

銀行等金融機関窓口販売への取組み

当社では、全国211の金融機関等（都市銀行・地方銀行・信託銀行・信用金庫・証券会社）と募集代理店委託契約を締結し、個人年金保険を中心とした窓口販売を展開しています。平成18年10月からは、新しいタイプの終身保険「エブリバディ」を各代理店で順次発売し、商品ラインアップのさらなる充実を図っています。

ご契約後のアフターサービスについては、ホームページ上や金融機関等窓口販売商品専用のご照会窓口「D.A.サービスセンター」で、契約内容や運用状況の照会、各種手続きのご案内、積立金移転の手続き等を行なうことができます。

※ご利用できるサービスは、電話とインターネットでは異なります。
※商品によっては、ご利用できないサービスがあります。

お電話で



- ご契約内容・積立金額のご照会
- ユニット価格のご照会
- スwitchingのお手続き
- 各種お手続きのご案内（手続き書類のご請求）等

【投資型年金 D.A.プラス/投資型年金 D.A.】
D.A.サービスセンター
受付時間/月曜～金曜9:00～17:00（祝日を除く）



ようこそ ハロー
0120-453-860

【定額年金S/エブリバディ】
コミュニケーションセンター
受付時間/月曜～金曜9:00～18:00 土曜9:00～17:00（祝日を除く）



0120-662-332

インターネットで



明治安田生命ホームページでご覧いただけます。
■ ユニット価格のご照会 ■ 運用状況レポートのご参照 等

明治安田生命ホームページ

<http://www.meijiyasuda.co.jp/>

郵送で



ご契約内容・積立金額の状況、特別勘定の運用状況等について、明治安田生命よりご契約者さまあてに下記の書面でお知らせします。
■ 「ご契約内容のお知らせ」（年4回） ■ 「決算のお知らせ」（年1回）

〈当社におけるお客さまに関する情報の取り扱いについては、P50をご覧ください〉

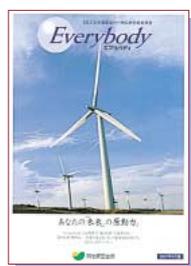
取り扱い商品

エブリバディ

「エブリバディ」は、「一生の保障」と「長期的な資産形成」を同時に確保したいというご要望にお応えする、新しいタイプの終身保険です。

ご加入後10年間（第1保険期間）の死亡給付金額を既払込保険料相当額に抑えることにより、11年目以降（第2保険期間）の保障が大きくなるよう工夫しています。また、解約返戻金はご契約時にあらかじめ確定しており、第2保険期間以降、増加します。

ご加入の際、健康状態の確認が不要で、最



高1億円*（一時払保険料）までご加入いただけるのもこの商品の特徴です。

*ご加入の限度額は、被保険者のご年齢によって異なります。

定額年金S

「定額年金S」は、あらかじめ定めた年金支払期間中、ご契約時にお約束した年金年額をお支払いする、一時払確定年金保険です。据置期間中の死亡保障機能も備え、安全性を重視した資産運用を希望されるお客さまのニーズにお応えします。



このほかに変額個人年金保険もお取り扱いしています。
募II B-07-397(07.07)広報

法人向け総合コンサルティングについて

多様化・高度化する法人のお客さまニーズに、質の高い商品・サービスでお応えしています。

団体保険事業

従業員・所属員のみなさまの保障

従業員・所属員の方々の業務上や業務外における病気・ケガに対する保障、休業補償、万一のことがあった場合の遺族保障、老

後の生活資金準備のお手伝い等、企業・団体のみなさまのニーズに迅速・的確にお応えし、豊富な関連情報をご提供しています。

企業・団体福祉の目的

従業員・所属員の自助努力で万一の場合を保障する
弔慰金・死亡退職金・障害見舞金等の財源を確保する
公的医療保険の補完をする
休業補償の財源を確保する
住宅ローン等の返済期間中における万一の場合の保障を確保する
経営者の事業継承資金・退任慰労金等を準備する
従業員・所属員の自助努力で退職後の万一の場合を保障する

企業・団体向け保障商品

団体定期保険、新・団体定期保険
総合福祉団体定期保険
医療保障保険(団体型)
団体就業不能保障保険
団体信用生命保険
経営者保険
退職者専用保険

当社独自の商品コンセプト

企業拠出型の団体保険において、企業の実質保険料の予算化ニーズにお応えする総合福祉団体定期保険「無配当扱特約(E.C.

プラン)」を販売するとともに、官公庁・民間企業・労働組合の自助努力型福利厚生ニーズにお応えする商品として「新・団体定期保険」を幅広く採用いただいています。

E.C.プラン

(無配当扱特約付団体定期保険)

- 従来の団体定期保険に比べて払い込み保険料を軽減します。
- 払い込み保険料は、企業・団体の「健康管理状況」「保険金支払い実績」に基づき決定されます。
- 数年間の収支実績に基づき配当部分を割引するため、保険料は安定的になります。
- 毎年の保険料の変動幅が縮小され、年間のご負担額の予算化も容易になります。
- 特約方式の採用で、制度設計における簡便性・自在性を備えています。
- 配当金の分配事務を軽減します。

新・団体定期保険

- 従来の団体定期保険に比べて保険料が割安になります。
- 保険収支が良好な企業・団体に対する割引の適用が拡大しています。
- 自在な年齢群別保険料の設定が可能です。(3種類より選択)
- 1年ごとに収支計算を行ない剰余金があれば配当金としてお返しします。
- 労働組合の連合会や産別団体で制度の実施が可能です。

ALPHA

(長期家族サポート制度)

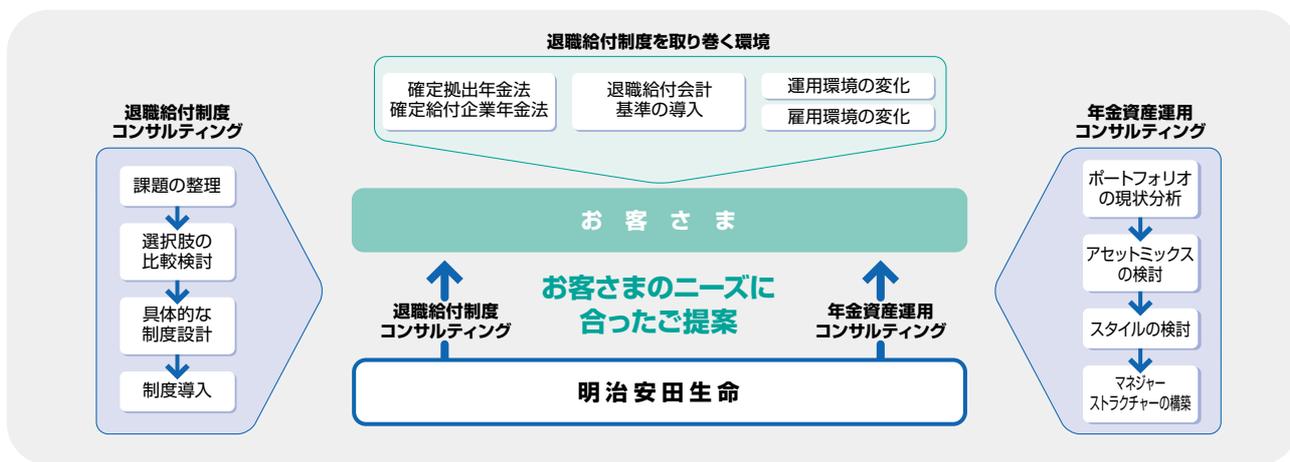
- 従業員・所属員の方々に万一のことがあった場合、保険金を年金で支払うことにより、残されたご家族は長期生活資金の柱である公的遺族年金とあわせ、毎月の生活資金を長期間にわたり確実に確保できます。
- ボーナス払特約を付加することで、在職中と同じリズムの収入を確保し生活インフラの向上を図ることが可能となります。
- 残されたご家族に対して企業・団体のみなさまがガイダンス、コンサルティングを実施していただけるようALPHAセンターがバックアップします。

団体年金コンサルティングへの取組み

当社は、退職給付制度や年金資産運用の見直しを検討されるお客さまに対して、各種情報提供をはじめ、制度および運用の両面から、さまざまなご提案をします。

制度面については、平成24年3月に廃止される適格退職年金を円滑に新制度へ移行できるよう、団体年金の専門スタッフによ

るコンサルティング体制を整えています。また、比較的容易に移行が可能な「CBえらべるプラン（簡易型キャッシュバランスプラン）」、「明治安田DC総合型プラン」等もご用意させていただいています。運用面については、アセットミックスのご提案にとどまらず、お客さまの個々のケースに応じたマネジャーストラクチャーの構築をご提案します。

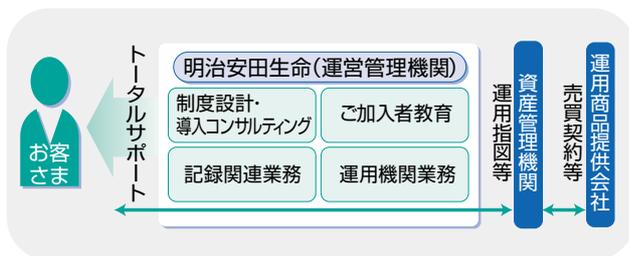


確定拠出年金制度への取組み

■運営管理業務

平成13年12月に生命保険会社としてはじめて確定拠出年金制度の運営管理業務を受託し、その後も順調に受託件数を拡大し、万全の体制で幅広いサービスをご提供しています。

また、ご要望に応じて、株式会社三菱東京



UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行株式会社、東京海上日動火災保険株式会社と共同出資で設立した日本確定拠出年金コンサルティング株式会社 (DCJ) を運営管理機関としてご紹介します。

■運用商品のご提供

当社では、一定期間 (5年、10年)、一定の利率を保証する元本確保型商品「予定利率変動型確定拠出年金保険 (明治安田利率保証年金)」および明治ドレスナー・アセットマネジメント、安田投信投資顧問の投資信託商品を中心に、お客さまの運用ニーズに最適な商品をご提供しています。

マスタートラストへの取組み

当社が出資している日本マスタートラスト信託銀行株式会社、資産管理サービス信託銀行株式会社がご提供する情報統合サービスは、各種データの統合・加工・分析によりお客さまの業務負担を軽減するとともに、受託者責任厳正化の流れに対応する運用モニタリング機能も備えています。



投資信託・投資顧問事業への取組み

■投信投資顧問子会社によるサービス

当社グループでは、投信投資顧問子会社である明治ドレスナー・アセットマネジメントおよび安田投信投資顧問の2社を通じて、投資信託・投資顧問事業を展開し、お客さまにきめ細かい資産運用サービスをご提供しています。

明治ドレスナー・アセットマネジメントは、主にグローバルベースの調査・運用体制を活用したアクティブ運用、安田投信投資顧問は、アクティブ運用とパッシブ運用の中間に位置するエンハンスド・インデックス運用に特徴をもち、両社それぞれの強みを活かした運用サービス・商品の提供を行っています。

当社グループでは、団体年金のお客さま向けに投資一任商品や私募投信商品を、確定拠出年金のお客さま向けに投資信託商品

をご提供しています。また、当社の団体年金特別勘定についても両社が運用助言を行っており、今後とも、当社グループの総力を結集してお客さまにご満足いただけるよう、資産運用サービスを充実させていきます。

■団体年金受託残高

平成18年度末の国内年金資産受託残高は、明治ドレスナー・アセットマネジメントは121件、1兆6,859億円、安田投信投資顧問は56件、3,730億円、両社合算で177件、2兆589億円となっています。

	国内年金資産受託残高					
			公的年金		私的年金	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
明治ドレスナー・アセットマネジメント	121	16,859	3	9,913	118	6,946
安田投信投資顧問	56	3,730	1	837	55	2,893
合計	177	20,589	4	10,750	173	9,839

(単位：件、億円)

事業活動・福利厚生へのサービス事業

事業活動のご支援

■資金の調達

当社では事業の着実な成長・発展のために、長期資金を安定的にご融資することで企業の事業活動をサポートしています。

また、私募債の買受も行なっています。

■資金の運用

明治ドレスナー・アセットマネジメントと安田投信投資顧問では、お客さまの多様なニーズにお応えする資産運用サービス・商品をご提供しています。

■株式公開

明治キャピタルと安田企業投資では、株式公開に係わるコンサルティングや株式引受けなど、株式公開をサポートしています。

■オフィスの賃貸

全国主要都市で、快適なオフィスビルを提供しています。

■システム開発

明治安田システム・テクノロジーとBTSでは、システム開発の受託や事務を含めたコンサルティングを提供しています。

■集金代行事務

明治安田ビジネスサービスでは、全国の金融機関と連携して、口座引き落としによる入出金関連事務を代行しています。

■人材派遣

明治安田スタッフサービスでは、ニーズにマッチしたスタッフをベストコーディネートし、人材戦略と効率経営をお手伝いし

ています。

■事務のアウトソーシング

明治安田事務サービスでは、データ入力、帳票の印刷、封入発送等の事務サービスを受託しています。

福利厚生のご支援

■疾病予防サービス

ヘルスケアトータルサポートでは、生活習慣病や慢性疾患の発症・重篤化の予防を図るサービスをご提供しています。

■健康維持・増進サポート

明治安田厚生事業団では、企業の健康づくり対策について専門的にコンサルティングしています。

■健康保健組合の保健事業サポート

明治安田生活福祉研究所では、レセプト・健診データの分析を通じて、事業所ごとの健康課題を総合的に評価するサービスをご提供しています。

■生活設計サポート

明治安田ライフプランセンターでは、「ライフプランセミナー」の運営や講師の派遣をお引き受けしています。

■介護関連サービス

ウェルネスケア・ネットワークでは、介護ケアプラン作成、介護事業者への取次ぎなどのサービスをご提供しています。

損害保険事業

さまざまなリスクにお応えするため損害保険事業に積極的に取り組んでいます。

個人のお客さま向け商品

個人のお客さまには一般家庭におけるさまざまなリスクにお応えできるよう、日本興亜損害保険株式会社およびそんぼ24損害保険株式会社の損害保険商品をご提供しています。当社は募集代理店として日本興亜損害保険株式会社から商品の供給や

広範な損害保険
調査サービスなど



のインフラサービスを受けており、当社の営業職員を通じて、生命保険とあわせてみなさまの生活に密着した商品・サービスをご提供しています。

くるまの保険

カーBOX

「Web確認割引」や「人身傷害諸費用担保特約」など、必要なものを最適なカタチで提供する個人専用の自動車保険です。

SIP

すべての用途・車種を対象とした自動車保険で、個人・法人を問わずニーズにお応えできます。

その他の自動車保険

運転スタイルに合わせて保険料を算出するリスク細分型自動車保険。インターネット申込なら、保険料が5%割引になります。
(そんぼ24損害保険株式会社がご提供します)



自動車保険、かしこく選べば、**そんぼ24**

すまいの保険

フルハウス

火災をはじめとするさまざまな事故による損害を新築・新品価格で補償、また、建物の建てかえ・機能回復・仮すまい・ドアロック交換等の費用、さらに家財の破損や電化製品の故障まで補償します。従来の火災保険の常識を超えた「すまいのための保険」です。

- その他商品
住宅総合保険 団地保険 地震保険 など

くらしの保険

守太郎

身の回り品（家財を含みます）の損害、ご自身やご家族のケガ、第三者への賠償責任、不測の出費など「くらし」の中のさまざまなリスクをまとめて補償する保険です。

- その他商品
傷害総合保険「安心BOX」
一般傷害タイプ（個人・家族）
スポーツプラン（ゴルフ・スキー・スケート・テニス・つり）
国内旅行傷害保険 海外旅行保険 など

法人のお客さま向け商品

会社や団体としての経営リスクへの対応や、福利厚生充実をサポートする商品を当社100%出資会社である明治安田損害

保険を中心にご提供しています。



福利厚生の保険

労働災害総合保険
団体傷害保険
団体長期障害所得補償保険 など

建物の保険

普通火災保険
店舗総合保険
企業包括総合保険 など

賠償リスクの保険

取引信用保険
会社役員賠償責任保険
施設所有者賠償責任保険 など

*一部の商品は日本興亜損害保険株式会社の商品もお取り扱いしています。

国際保険業務

充実した海外ネットワークを通じ、お客さまのグローバルな保険ニーズにお応えしています。

当社では、海外保険事業および国際団体保険制度・再保険取引を柱に国際保険業務を推進しています。

海外保険事業

米国での事業展開

当社は、昭和51年、米国ハワイ州のパシフィック・ガーディアン生命保険株式会社の株式を過半数取得し、昭和60年に同社を100%子会社としました。さらに同社は、平成3年6月に当社が株式の100%を取得したハワイアン生命保険株式会社と同年12月に合併し、ハワイ州内最大の生命保険会社となりました。平成18年にはハワイ州最大の日刊新聞、The Honolulu Adver-

tiserが実施した「Best of the Best People's Choice Awards」の保険会社部門で「Best Insurance Company」を受賞しました。

日系子会社としては初の米国元受け生命保険会社である同社は、ハワイ、米国西海岸、グアム、北マリアナ諸島を中心に、地元コミュニティに密着した生命保険の販売活動を通じて、お客さまのニーズにお応えしています。

国際団体保険制度および再保険取引

多国籍企業の海外支店や海外子会社が、進出先で団体保険や企業年金制度等を導入する際、世界各地の生命保険会社と協力し、適切な制度導入の機会をご提供し、再保険によって間接的な保険リスクの引き受けを行なう仕組みが「国際団体保険制度」です。

当社はドイツのアリアンツ生命を中心とする「All Net」、およびスイス生命を中心とする「Swiss Life Network」という2つの有力な国際団体保険ネットワークに加盟し、日本に進出している外資系企業を中心に世界各国のネットワーク加盟各社と協力して広域にわたる保険サービスをご提供しています。

一方、米国、アジアにおいては明治安田アメリカ(ニューヨーク<本社>・ロサンゼルス<支店>)、明治安田アジア(香港)を通じ、それぞれ現地において有力な生命保険会社の企業向け生命保険、医療保険、年金

商品の仲介を行ない、保険サービス提供網の充実を図っています。

また、アジアでは個人保険に関し再保険業務を展開しています。

海外主要取引保険会社

所在国	会社名
米国	グレートウェスト、シグナ、プルデンシャル
ドイツ	アリアンツ生命
イタリア	RAS
スペイン	スペイン・アリアンツ生命
韓国	大韓生命、東洋生命、東部生命、新韓生命 三星生命、教保生命
台湾	新光人寿、富邦人寿、南山人寿
香港	AIA
タイ	AIA
マレーシア	AIA
シンガポール	AIA
インドネシア	AIA